

第2章 めざすべき環境の姿

1 環境像

豊かな自然と暮らしが調和する 環境にやさしいまち かすがい ～わたしたちの未来と地球のために～

環境像に込めた思い

私たちのまち春日井は、豊かな自然、充実した交通網などの恵まれた地理的条件を活かし、質の高い住環境と快適な都市空間の形成に努め、名古屋圏を代表する住宅都市として着実な歩みを重ねてきました。

一方、私たちの暮らしや社会経済活動は、環境への負荷を増大させ、自然環境や生活環境だけでなく、気候変動など地球環境にも重大な影響を及ぼしています。

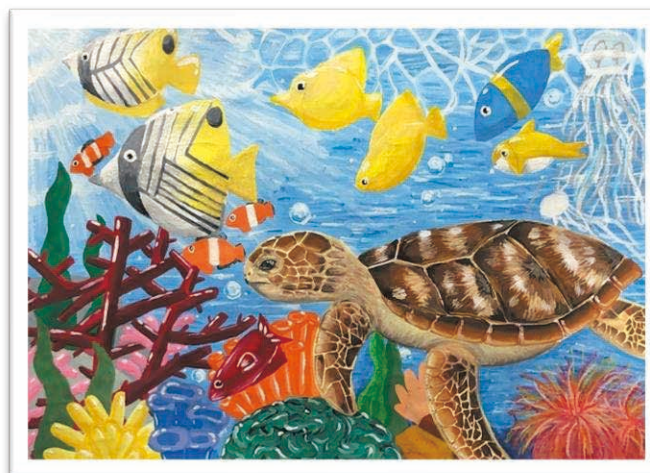
私たちは、豊かな自然の恵みを享受でき、活力があり人が集う、健康でいきいきと暮らせる快適なまちを次世代へ引き継いでいかなければなりません。

そのためには、市民一人ひとりが環境について学び、考え、省エネルギーやごみの減量など環境にやさしい行動を積極的に行うことが必要です。

私たちは未来を見据え、かけがえのない地球環境を次世代へつないでいくことをめざします。



環境絵画コンクール
春日井市長賞
2021年度
受賞作品



「きれいなサンゴ礁を守ろう」 幸島 嶺太さん

2 環境目標

環境像を実現していくため、次の5つの環境目標を掲げます。

環境目標1「環境学習・パートナーシップ」は、環境学習により市民・事業者の意識を高め、市民・事業者・市が連携・協働して、新たな課題を解決することを幅広く推進していくため、全体目標とします。

全体目標・環境目標1 環境学習・パートナーシップ



環境について学び、市民・事業者・市が連携・協働して環境にやさしい行動を行うまちをめざします。

環境目標2 低炭素社会



関連
▷▷



省エネルギーの取組みが市民や事業者に着実に定着した低炭素なまちをめざします。

環境目標3 自然環境



関連
▷▷



自然環境や生態系が保全され、豊かな自然の恵みを楽しむことができるまちをめざします。

環境目標4 循環型社会



関連
▷▷



4R やごみの適正処理に取り組み、ごみを減らし資源を循環することができるまちをめざします。

環境目標5 都市環境・生活環境



関連
▷▷



快適な都市環境と良好な生活環境が確保されたまちをめざします。

これって何？

SDGs（エスディー・ジーズ）

「持続可能な開発目標」（Sustainable Development Goals）の略で、17の目標と169のターゲットから構成された、人間と地球の「やるべきことのリスト」であり、2030年までに国際社会がめざすべき共通の目標です。

2015年9月の国連サミットで採択され、環境、経済、社会の問題に個別に焦点を合わせるのではなく、統合された方法で、持続可能なより良い社会の実現をめざし、地球上の「誰一人として取り残さない」ことを掲げています。

SDGsには気候変動や環境保護の問題、エネルギー利用など環境に関連する目標が数多く設定されており、本計画の施策を推進することはSDGsの達成にもつながります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



出典：国際連合広報センター

持続可能な開発目標（SDGs）